



菊間副会長は「アウト・イン双方向で『観光先進国』のモデルケースとなりうる」藤沢市の可能性を指摘。ツヴェトコピッチ駐日大使がマケドニアの教会などの世界遺産を中心に同国の魅力をアピールする一方、エギアルテ局長は遺跡群やビーチなどメキシコの多様性を強調しました。



また、8月23日にはブレイベントとしてメディアおよび旅行業関連団体を対象に、「東京オリンピック・パラリンピックと相互交流」をテーマに掲げた対談も実施され、マケドニアのアンドリヤナ・ツヴェトコピッチ駐日大使（写真上左）とメキシコ観光局のジェルモ・エギアルテ局長（写真上・右）が、JOTC会長を務める菊間潤吾JATA副会長とともに登壇。菊間副会長は、「東京オリンピック・パラリンピックでセーリング競技の開催地に決定している湘南エリアでは、国際交流のさらなる活性化も見込まれる」と語り、藤沢市で「海外旅フェスタ」が開催されることの意義を強調しました。

東京オリンピック・パラリンピックでは、藤沢市も競技関係者などの受け入れで重要な役割を担う予定で、湘南エリア全体でオリンピックを機会に国際交流と国際理解の機運が高まることも期待されています。

なおJOTCでは、10月13日にも多摩大学湘南キャンパスで、学生や一般の来場者を対象とした「海外教養講座」の実施を予定するなど、若年層の海外渡航需要喚起も図っていく方針です。

相互交流活性化へ 業界関係者を対象にブレイベントも実施

JATAアウトバウンド促進協議会（JOTC）は8月30日、神奈川県藤沢市で「海外旅フェスタin藤沢」を開催しました。

藤沢市民会館で開かれた同フェスタには、海外旅行需要の喚起を目指して、17カ国の外国政府観光局や大使館と旅行会社5社が出展し、会場には約2000人の市民らが来場し大盛況でした。同フェスタでは、俳優の辰巳琢郎さんのトークショーとミニライブなども行われ、カリブ海やアルプスの民族音楽、ベルギーのフォルクローレダンスなども

披露されました。

また、8月23日にはブレイベントとしてメディアおよび旅行業関連団体を対象に、「東京オリンピック・パラリンピックと相互交流」をテーマに掲げた対談も実施され、マケドニアのアンドリヤナ・ツヴェトコピッチ駐日大使（写真上左）とメキシコ観光局のジェルモ・エギアルテ局長（写真上・右）が、JOTC会長を務める菊間潤吾JATA副会長とともに登壇。菊間副会長は、「東京オリンピック・パラリンピックでセーリング競技の開催地に決定している湘南エリアで

JOTC・航空会社インタビュー 第2回

ハワイアン航空／宍戸隆哉日本支社長

日本航空・ハワイ州観光局と共同キャンペーンを展開

2019年に創業90周年を迎える、ハワイで最も長い歴史を持つハワイアン航空は日本国内の4空港に就航しています。今回は宍戸隆哉日本支社長にお話をうかがいました。

—日本市場での需要拡大に向けた取り組みについて、お聞かせください。

宍戸 北海道での需要喚起策の一環として、新千歳／ホルル線でのA330型機の導入を機に、パスポート新規取得キャンペーンを実施し、2018年3月末までの期間中に、先着100人にAmazonギフト券をプレゼントしました。また近年、若者の海外旅行離れが指摘されています。当社ではハワイ全体への旅行需要拡大を目指す若年層の海外旅行促進という観点も含め、修学旅行を中心とした教育旅行の取り組みを強化していく方針です。さらに、オアフ島以外の離島開発も積極的に推進していこうと考えています。

—現在、ハワイアン航空などが展開しているキャンペーンについて、説明してください。

宍戸 7月からハワイ島に直行便を運航している当社と日本航空にハワイ州観光局も加わった3社共同による、ハワイ島キャンペーン「今こそハワイ島に、行こう。」を実施しています。3社共同の取り組みとしては、初の試みです。今年9月まで展開するキャンペーンでは、5月から続いているキラ



ウエア火山の噴火について、現在の状況や噴火の影響に関する正しい情報を発信し、ハワイ島への渡航意欲を喚起することが目的です。

—キラウエア火山の現状は。

宍戸 流出した溶岩などで影響を受けているのは島全体の1%にも満たない範囲です。噴火地点からカイルア・コナ地域までは100キロ以上も離れており、ほとんどの観光地では観光施設や店舗などが通常通りの営業を続けています。ハワイアン航空はハワイ島のヒロとコナに毎日多くのフライトを運航していますが、火山の噴火の影響で欠航となったケースは全くありません。今回のキャンペーンを通じて、日本の旅行者やメディアに正しい情報やハワイ島の魅力を発信し、日本からの渡航需要の増加につなげていく方針です。

ハワイアン航空コールセンター
0570-018-011（平日9:15～17:30）

※インタビューの全文はJOTCのホームページ（<http://www.jata-net.or.jp/outbound/>）でお読みいただけます